

現代は「人生100年時代」といわれ、生涯学習やリカレント教育が重視されています。

白百合女子大学の正門近くの石碑には、次の言葉が刻まれています。

青春の日に あなたの創造主を 心に留めよ  
(伝道の書12:1)

これは旧約聖書の言葉で、創造主である神さまに会い、その愛を心に留めることは素晴らしい恵みです。そして、神さまとの親しい交わりは、年を重ねるごとに深めていくものでもあります。

本学が提供する公開講座にご参加いただき、新たな学びに出会う機会としていただければ幸いに存じます。

- ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、実施形態の変更、中止の場合もあります。
- ※事情により変更のある場合は、大学ホームページにてお知らせいたします。
- ※お越しの際は、お車でのご来場はご遠慮ください。

#### 申込方法

大学ホームページ・申込フォームよりお申し込みください。

メールアドレスの登録が必須です。

右のQRコードをご利用ください。

URL:

<https://forms.gle/rKqWkQPUf4DkkPXX8>

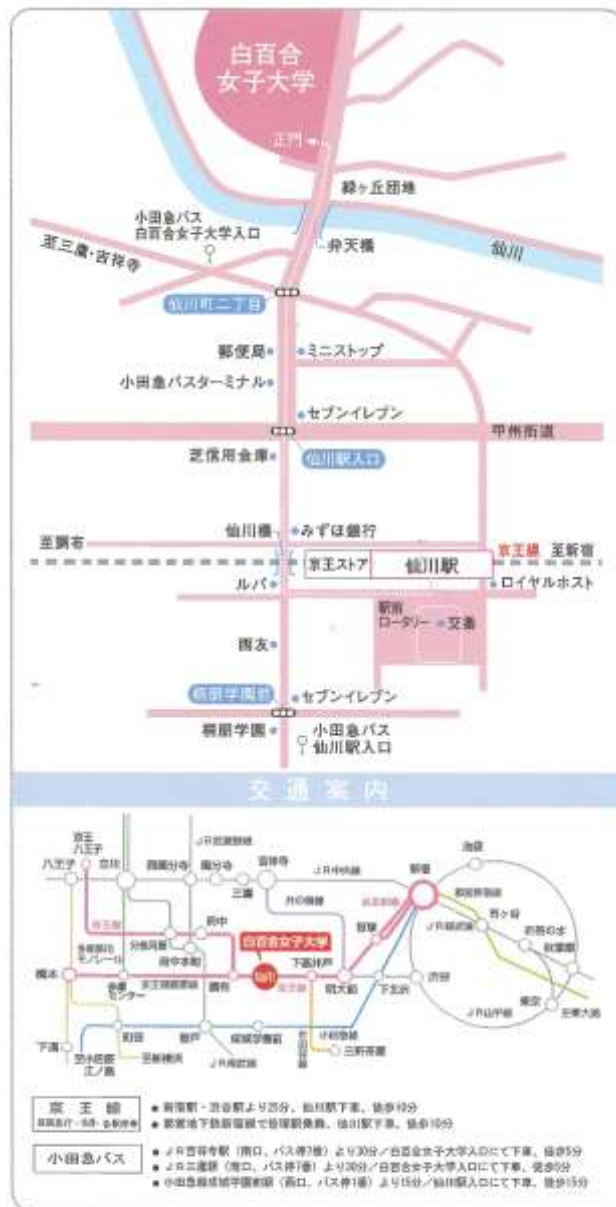
QRコードで  
申込ページ  
にアクセス



お問い合わせ先

白百合女子大学 社会連携センター

Email: [renkei@shirayuri.ac.jp](mailto:renkei@shirayuri.ac.jp)



白百合女子大学 〒182-8525 東京都調布市緑ヶ丘1-25  
<http://www.shirayuri.ac.jp>

社会連携センター事務局

電話 03-3326-6877 FAX 03-3326-5388

メールアドレス [renkei@shirayuri.ac.jp](mailto:renkei@shirayuri.ac.jp)



2023年度 受講生募集

Shirayuri University

生涯を通した学びのために

## 公開講座

土曜日開講 どなたでも受講可能



白百合女子大学

講師：宮澤 賢治（本学名誉教授）



～宮沢賢治作品における知性と感性～

「銀河鉄道の夜」は、宮沢賢治の感性は勿論、科学的知見にも基づいた物語だからこそ読者の心を打つ。さらに西域幻想物語群にまで広がることによって、その知性と感性との両面を浮き上がらせることが出来た。そのあたりを講じてみたいと思う。

講師：繁多 進（本学名誉教授）



～母子関係の心理学

（アタッチメントとは？）～

かつて欧米においても乳児院児の発達がきわめて劣悪であるということがあった。それは母性的養育の喪失（マターナル・ディプリベーション）によるものとされた。なぜ母性的養育を喪失すると発達が損なわれるのか、それは特定の対象とのアタッチメントの形成が困難であるからとされた。アタッチメントの形成過程について講義する。

講師：高本 裕迅（本学名誉教授）



～英語の音声とは？長年の経験から

得たこと、感じたこと～

「ジュイー？」の意味がお分かりになりますか？「ナラロー」はいかがでしょうか？二つとも、英語のネイティブなら、誰にでもすぐに分かります。でも、英語が外国語の人にはほぼ不可能です。私は40年くらいにわたって、英語の音声って一体何だろう？と考えてきました。発音なんか「知性と感性」が絡んでいるのでしょうか？ご一緒に考えましょう。

## 2023年度 公開講座

年間テーマ 「知性と感性」

前期	
2023年	
6月3日(土)	宮沢賢治作品における知性と感性 ／講師：宮澤賢治
7月8日(土)	母子関係の心理学 (アタッチメントとは?) ／講師：繁多進
9月16日(土)	英語の音声とは？長年の経験から得たこと、感じたこと ／講師：高本裕迅
後期	
10月7日(土)	「忠臣蔵」(赤穂事件)に見る 多角的視点の欠如 ／講師：土屋宏之
12月9日(土)	知性と感性はどう育つのか ／講師：秦野悦子
2024年	
1月13日(土)	人生100年時代にどう立ち向うか： 高齢者の知恵を生かす ／講師：田島信元

- ◆ 事前申込制・定員30名
- ◆ 時間：10:00～11:30
- ◆ 会場：白百合女子大学  
11号館3階クララホール
- ◆ 受講料：各回1,000円・当日お支払い
- ◆ 対象：講座に関心を持つすべての方

講師：土屋 宏之（本学名誉教授）



～「忠臣蔵」(赤穂事件)に見る

多角的視点の欠如～

松の廊下での浅野内匠頭の吉良上野介に対する刃傷沙汰に將軍綱吉は、加害者は浅野、被害者は吉良と裁定した。しかし弱者に同情する判官鼻根の日本人の感性は吉良を悪者と設定した物語に共鳴していった。内匠頭の叔父による四代將軍家綱の法要での同様の殺傷事件および吉良の温厚な人柄にも触れながら、多角的視点から冷徹に真相を究明する。

講師：秦野 悦子（本学名誉教授）



～知性と感性はどう育つのか～

「わたし」は、どんな「知性と感性」をもち、その「考える力」と「感じる力」はどのように育まれたのか。いつ、どこで、誰から影響を受けたのか。ここでは、発達心理学、発達支援学の立場から「知性と感性はどう育つのか」という視点から、私たちはどう育ってきたのかを皆様と一緒にふりかえる機会にしたいと思います。

講師：田島 信元（本学名誉教授）



～人生100年時代にどう立ち向うか：

高齢者の知恵を生かす～

人生100年時代が実質味を帯びてきた近年、我々はどうのような心構えで生涯発達の過程を生きぬいていけばよいのか。"人は生涯、発達し続ける！"、"発達はいつからでもやり直せる！"という生涯発達心理学の原則の観点から、世代間交流、地域交流の絶大なる効用を説明するとともに、最高世代である高齢者の知恵を生かす生き方をご提案申し上げたい。